

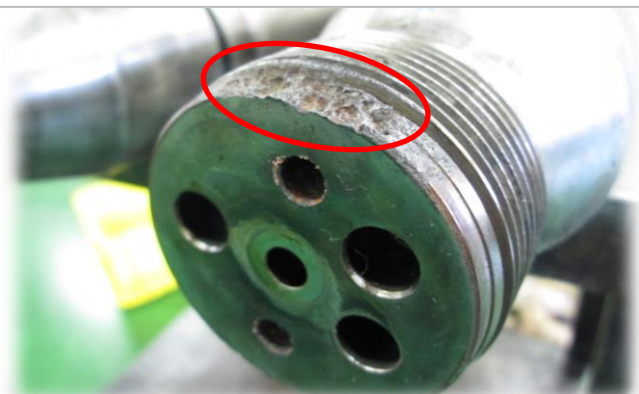
燃料弁本体の付加価値加工・修理

燃料噴射弁本体の通常整備に加え、特に摩耗、浸食等のダメージが集中する箇所を点検、良否判断し、ピンポイントで再生加工・修理致します。仕上がり形状、寸法、強度はオリジナル品と同等となり、且つCost面や耐久性、製品寿命においてもメリットのあるサービスです。各部の仕上げ形状、整備仕様のリクエストにも対応致します。

受入時・各部点検・修理法案検討



ノズル取付ネジ部の浸食深さ3~5mmを限度として肉盛修正する



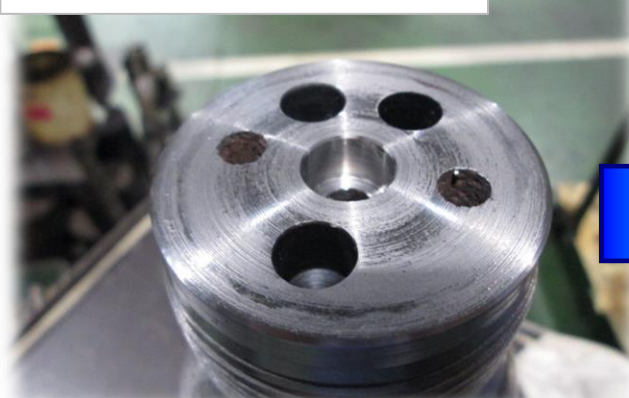
ノズルナット取付ねじ部の肉盛溶接後(下処理)



肉盛溶接部のねじ山再生及び浸食対策加工後



ノズルメタルタッチ部のBUSH抜き



ノズルメタルタッチ部のBUSH圧入・タッチ面仕上げ



～お問い合わせ及びご依頼の際にはこちらまで～
株式会社東京ノズル三崎製作所
〒238-0233 神奈川県三浦市向ヶ崎8-6
Tel : 046-882-2656 / Fax : 046-882-6851

※上記施行例は JFE PC4-2B機関となります。